

新役職者紹介

昭和十七年法政学部卒業... 政治学専攻... 教授部長



上林 良一教授

政治学専攻... 教授部長... 昭和十七年法政学部卒業...

人間コンピュータ



辻岡 美延教授

昭和十五年、東京女子大学... 心理学専攻... 教授部長

親しまれる気性



原 英次教授

津川正幸教授... 経済学専攻... 教授部長

米取引に魅せられ



津川 正幸教授

津川正幸教授... 経済学専攻... 教授部長

「原価計算」の権威

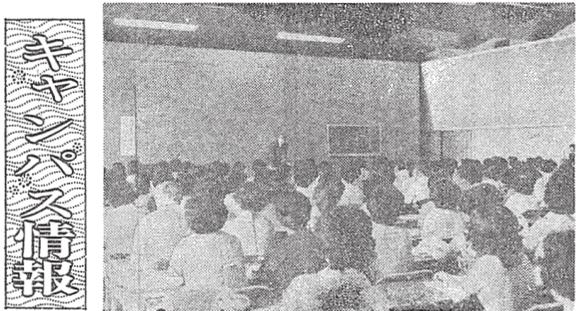


末政 芳信教授

昭和十七年法政学部卒業... 経済学専攻... 教授部長

5年目、ますます盛況

吹田市民大 新たに「経済の部」



5年目を迎え、ますます盛況の吹田市民大教授陣

吹田市民大... 経済の部... 5年目を迎え、ますます盛況...

Table with columns: 所属職名, 氏名, 期間, 主な担当

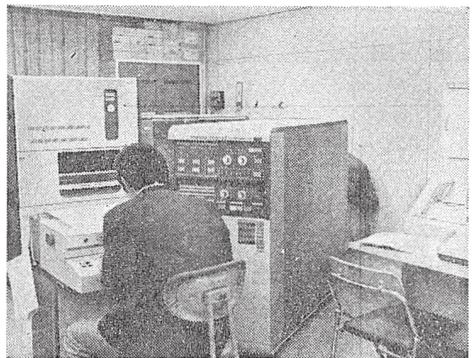
講演会やシンポジウム

講演会やシンポジウム... 11月に人文地... 理学会大会

研究所紹介

工業技術研究所

本研究所は昭和三十年一月... 工業技術の発展... 研究の中心



工業技術研究所の設備

理論と実践結ぶ

研究成果は機関誌で発表

理論と実践結ぶ... 研究成果は機関誌で発表... 研究の発展

部落問題研究室

部落解放に寄与

研究員は各学部から選ぶ

部落問題研究室... 研究員は各学部から選ぶ... 部落解放に寄与

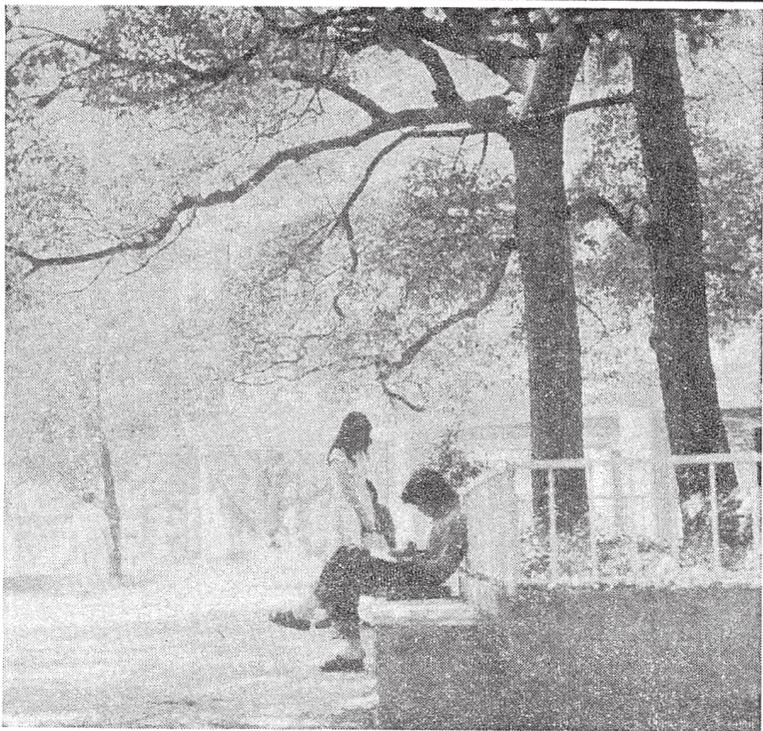
外柔内剛、信念の人



野村 昭教授

野村昭教授... 社会学専攻... 教授部長

研究所紹介



読書の秋

「読書の秋」といふのは、秋の季節に読書が盛んに行われることを指す。読書は、知識を得るだけでなく、心を豊かにする効果がある。特に、小説や詩は、読者の感情に訴えかけ、想像力を刺激する。読者は、書を通して他者の生活や考えを知り、自己の内面を省察することができる。読書の秋は、心豊かな人々を育てる大切な季節である。

美業史刻む人と思想

市原 亮平

「美業史刻む人と思想」というのは、美の歴史を刻み出した人々の思想を探究するものである。美は、人類の生活に不可欠な要素であり、その発展は文明の進歩と密接に関連している。美の創造者は、社会の現状を批判し、理想の世界を提示することで、人々の心を導いてきた。彼らの思想は、現代の美意識に大きな影響を与えている。美の歴史を学ぶことは、人間の文化と精神の深淵を探究する手がかりとなる。

読書は秋だけのものでは無い

渡辺 幸博

読書は秋だけのものでは無い。読書は、四季を通じて行われるべき活動である。秋は読書の季節であるが、冬は静寂の中で読書を楽しむ季節、春は新しい知識を吸収する季節、夏は読書を通じて心を涼しく保つ季節である。読書は、人生のあらゆる季節に必要不可欠な活動である。読者は、読書を通じて自己の成長を遂げ、社会に貢献することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。

「しらせごと」の楽しさ

織治 邦雄

「しらせごと」の楽しさ。これは、読書を通じて得られる喜びのことである。読者は、書を通して他者の生活や考えを知り、自己の内面を省察することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。読者は、読書を通じて自己の成長を遂げ、社会に貢献することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。

価値実現のための知識の拡大

川野 廣

価値実現のための知識の拡大。知識は、人生の成功に不可欠な要素である。読者は、読書を通じて自己の知識を拡大し、人生の成功を遂げることができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。読者は、読書を通じて自己の成長を遂げ、社会に貢献することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。

読むより考えよう

田尾 幸子

読むより考えよう。読書は、知識を得るだけでなく、心を豊かにする効果がある。読者は、書を通して他者の生活や考えを知り、自己の内面を省察することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。読者は、読書を通じて自己の成長を遂げ、社会に貢献することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。

ある本の話

山野 博史

ある本の話。これは、読書を通じて得られる喜びのことである。読者は、書を通して他者の生活や考えを知り、自己の内面を省察することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。読者は、読書を通じて自己の成長を遂げ、社会に貢献することができる。読書は、人生の楽しみであり、生きる力となる。

